



おぐら倉

校訓
自主
創造
協力



令和5年1月10日(火)発行
校長 栗原博巳
北九州市八幡東区尾倉三丁目10番1号
HP: www.kita9.ed.jp/ogura-j/

<学校教育目標>

豊かな心を持ち、健やかでたくましく行動する生徒の育成～みんなで考え、みんなで取り組み、みんなでつくる尾倉中学校～

<目指す生徒像>

- ① 感性豊かで、意欲的、主体的に学習する生徒
 - ② 健康で明るく、思いやりのある生徒
 - ③ 礼儀正しく、奉仕の精神に満ちた生徒
- ◇ 元気のいい挨拶・礼儀・身なり・学習規律と集団生活における規律とマナー

3学期スタート！さらなる成長を期待しています！

さあ、3学期です。3年生は中学校生活の最後の年です。1・2年生の3学期は学年のまとめの時期ですが、次の学年への準備の学期でもあります。1・2学期できなかったことに積極的にチャレンジして次の学年へのステップにしましょう。

☆ 今まで以上に授業を大切に、1年間の復習をしっかりしよう！

中学校の勉強はどんどん難しくなります。そして、3年生は進路決定の年です。1・2年生の勉強は基礎となり、入試につながる大切な勉強です。時間を有効に使って受験勉強に取り組みましょう。1・2年生は勉強の基本は授業です。毎日の授業・宿題・提出物などを大切にしましょう。

☆ 係活動・委員会活動などに積極的に取り組もう！

生徒会は新メンバーになりました。生徒会に入った人はもちろん、自覚と責任をもって頑張ってください。ほかの人たちを見てみると、今までも進んで仕事に取り組んでいる人がいました。3学期はみんなが過ごしやすい環境をみんなで作っていきましょう。そのためにも、指示待ち人間ではダメ!! どんどん自分から動いていこう。清掃や朝自習、給食の準備なども真面目に取り組もう。

☆ いろいろな場面で最上級生になる準備をしておこう！

4月からは、1・2年生は2・3年生になります。学校生活の様々な場面で中心学年としての自覚をもつことが大切でしょう。例えば、生活面。遅刻をしたり、だらしない服装をしたりするのがカッコいい先輩でしょうか？ また、部活動。いい加減な練習をしているのに、後輩が入部したとたん威張り出す人。こんな人を後輩が信頼するでしょうか。先輩というのは、堂々として、何事にも一生懸命取り組み、頑張っている姿を見せることができる人のことです。今の自分を振り返って、先輩になる準備をしておきましょう。また、3学期も、学年末考査や校外学習などの行事があります。それらに、どのように取り組み、学校生活に生かしていくかも上級学年につながっていきます。

【尾倉中のみなさんへ】「実力」を発揮するとは・・・？

校長先生は、“問われるのは、「実」際に発揮されている「力」”(=実力)と考えています。校長先生自身、何度も経験した「自分には才能がない」という“あきらめ地獄”からの脱出方法を提案しようと思います。

人は才能で生きているわけではありません。才能を生かして生きている人はいますが、秘められた才能で生きている人はいません。毎日の生活で、発揮されていない才能があることを自慢しても何にもなりません。先生もそうですが、おそらくみなさんは、発揮されている才能によるものよりは、努力によって積み重ねた成果をもとに生きていると思います。たくさんの才能を備えている人が成功するのではなく、少ないながらもそれを生かして生み出した成果こそが問われるのだと思います。

以前読んだ本で、「多くの人は備えている能力の20～30%も生かしていない」とありました。その能力を生かすことを妨げる原因が次のようなものだそうです。

- ① 第一に『自分らしさ』という最大のパワーの出口がふさがっている。
- ② 能力は努力によって発揮されることを知らない。

まず、①についてです。自分らしさこそが自分の中の最大の才能です。失敗を恐れず、自分らしい言葉や態度を磨き、高めていくことこそ成功への『みちのり』です。

②をみて、「結局は能力だ」と思った人へ。はじめに書きましたね。「発揮している『力』が問われる」と。多くの発揮されていない才能など全くの無力なのです。才能ある人が陥りがちな「才能に溺れる砂地獄」で多くの人たちが「自分は、もっと凄いのに」と思いながら、そこに埋もれていきます。才能のおぼれな人の方がチャンスだと思います。自分が感じている少しの才能でも発揮しようと努力しますから。結局は、成果が問われるのです。

もし、「自分には才能がない」と思っている人がいたら先生はこう言いたいです。自分の才能を少しでも感じたら、その少ないかもしれない才能を最大に生かしていきましょう。

問われるのは才能の「量」ではなく、「実」際に努「力」し生み出された成果(=実力)なのです。

3学期 始業式 学校長式辞

みなさん、おはようございます。新年に当たり今日は「未来を変えるには」という話をします。3学期になり気持ちも新たに頑張ろうという決意をした人も多くいるでしょう。その気持ちがフレッシュなうちにぜひ考えてほしいと思います。さて未来を変えるにはどうしたらいいか。結論を先に言ってしまうと未来を変えるには「今という瞬間を大切に精一杯生きる」ということです。

昨年は終業式で話したように、1年生、2年生、3年生みなさん全員が大きく成長した年です。それは、行事に真剣に取り組む、勉強や係り活動など学級の一員として頑張ってきた成果です。ただ、その一つ一つはまだ「点」です。そして、未来は、実は、今という瞬間の「点」が繋がって線になった先にあるのです。今を大切に今できることにすべての力を注ぐこと・・・今を大切に生きないと未来に花は咲きません。私たちの「今」はこれまでの「過去」の積み重ねであり、私たちの「未来」は「今」の一瞬、一瞬の積み重ねの先にあるものだからです。過去は過ぎてしまった時間ですから今更変えることはできません。未来はまだこの後来る時間ですから、先にどうこうできるものではありません。でも今言ったように未来が今の積み重ねの上にあるとすれば・・・今を一生懸命生きること、今やることに全力を尽くすことで未来は変えられる。だから変えるのなら「今、この瞬間」なのです。

3年生のみなさん、3月の卒業まで2か月余りとなりました。自分の目指す進路へ向けて、自信をもって進んでください。2年生のみなさん、4月から最上級生になります。責任も重くなります。3年生から尾倉中をしっかりと引き継いでください。1年生のみなさん、4月には新入生を迎えます。2月3日には新入生説明会があります。後輩に慕われるような先輩になれるよう、そして3年生の支えとなれるよう、今以上に「元気」と「思いやりの心」を身に付けてください。

そして全校生徒のみなさん、みんなで過ごせるのも残りわずかです。友達に、先輩に、後輩に、先生に、保護者の方に、周囲の方たちにたくさんの感謝を伝えてください。

最後に、新型コロナウイルス感染はまだまだ終わりそうにありません。だからこそ前を向き、今できることを精一杯頑張りましょう。

2023年がみなさんにとって充実した素晴らしい年になることを願って、先生の話が終わります。

2学期 終業式 全校集会 生徒会長 内山さんの話

みなさん、こんにちは。今日で一番長い2学期が終わります。体育大会や文化活動発表会が行われたため、僕は長く感じませんでしたが、みなさんはいかがでしたか。

明日から冬休みが始まります。待ちに待った冬休みですが、勉強と遊びのバランスをとりながら過ごしていきましょう。3年生の先輩方、冬休みは受験に向けて大事な時期になると思います。体調に気を付けながら、受験勉強を頑張ってください。また、新型コロナウイルスの感染者が増えているため、感染対策をしっかり行い、3学期に元気でお会いしましょう。

2学期 終業式 学校長式辞

みなさん、おはようございます。一年の中で一番長い2学期も、終わりを迎えようとしています。今年の2学期は、予定していた活動や行事をすべて行うことができました。

2学期を振り返ってみると、体育大会、文化活動発表会の取組、ゆめみらいワーク、英語村・スペースラボ体験学習とたくさんの行事がありました。部活動では、3年生が引退した後、2年生を中心とした活動、活躍が続いています。

尾倉中の伝統と誇りを受け継ぎ、勉強と運動、学校行事への取組が充実した2学期だったと思います。3年生は学校のリーダーとしての役割を果たしてくれました。その姿を見て、1・2年生は本当に大きく成長しました。先生がいつも言っている尾倉中プライドを感じた2学期でした。

今日は、ある言葉を紹介します。

「人と出会えば、知り合いになる」「人と話せば、友だちになる」「人と活動すれば仲間になる」これは、先生が尊敬するある校長先生から教えてもらった言葉です。

学校という場所は、他人の集まりです。同じ目標をもち、ぶつかり合い、励まし合いながら友達から仲間になっていくと思います。そのための手段の一つが行事です。そのことを一番感じたのが体育大会、文化活動発表会ではなかったでしょうか。

人間ははじめから完璧な人はいません。つまり、人間はお互いに助け合えるように、お互いに協力し合えるように、あえて不完全にできているのです。その不完全な人間が様々な学校行事、学校生活を通じて、「仲間」になっていくのです。

この12月は学期の区切り、1年の締めくくりの時です。自分が仲間との関係を築くことができたか、改めて振り返ってください。また、新たな年に向かって、これからの勉強方法、部活動や習い事への取り組み方などについて考えてほしいと思います。

最後に、年末年始はどんどん寒くなりますので、自分の健康と生活の管理には、気を配り、3学期の始業式には、全員元気な顔を見せてください。

特に、3年生、強い意志をもって、目標に向かって、粘り強く諦めず、突き進んでください。応援しています。

以上で、先生の話が終わります。